

目 次

中東ネアンデルタール人の文化進化	西秋 良宏	1
南東アナトリアにおける定住化—定住を支えた生業の検討—	三宅 裕	3
石器の型式分類と文化区分の再検討—ハサンケイフ・ホユック出土資料を中心に—	前田 修	7
新石器時代のアナトリアにおけるアイデンティティのあり方—装身具と居住施設の分析から—	増森 海笑 D.	9
ワディ・ナーディア 1号遺跡のダム・システム—ヨルダン新石器時代移牧民の水利事業—	藤井 純夫	13
南コーカサス地方新石器時代の骨角器インダストリー—特にその素材の選択と動物利用研究の関係について—	新井 才二	17
イラン、マルヴ・ダシュト平原におけるバクーン期編年の再検討—タル・イ・ギャブ遺跡出土土器の分析から—	三木 健裕	21
レプリカ・セム法を用いたインダス式印章の観察	小茄子川 歩・中山 誠二	25
ガッガル平原におけるインダス文明期の諸相—文明社会の成立と衰退—	上杉 彰紀	29
インダス文明期におけるカーネリアン・ロード	遠藤 仁	33
インダス文明期のファイアンス—ガッガル平原出土資料の分析—	山花 京子・上杉 彰紀・中井 泉・阿部 善也 白瀧 純子・遠山 加奈枝・松崎 真弓	37
メソポタミア都市形成期の彩文土器—ウバイト土器の理化学的分析と焼成実験—	小泉 龍人	41
天理参考館所蔵古代ガラスの蛍光 X 線分析—ササン朝系カットガラスについて—	巽 善信	45
エジプト先王朝の石灰質土器—胎土分析からみたその製作技術—	馬場 匠浩	49

エジプト先王朝時代の加熱調理施設について—ヒエラコンポリス遺跡 HK11C 地区 Operation A と HK24B 地区の発掘調査から—	高宮 いづみ	53
所謂オシリスシャフトについて—ギザ・ピラミッド、複合体、東墓地、及び階段ピラミッドの 内部構造、シャフト、地下通廊との比較検討から—	平山 洋	57
ツタンカーメン王墓副葬土器の規格性について	齋藤 正憲	59
ラハマタバード遺跡出土石器群から見たザグロス南部の新石器化	安倍 雅史	63
青銅器時代ユーフラテス河中流域における追葬と死者儀礼	久米 正吾	67
「ホワイト・スリップ土器」の施文方法に関する考察	長谷川 敦章	69
後期青銅器時代テル・レヘシュの防御施設—E3 地区出土遺構を通して—	間舎 裕生	73
都市から村落へ—北西レヴァント地方鉄器時代の集落変遷—	西山 伸一	77
イラン北部、鉄器時代後期における葬送儀礼の位置付け	有松 唯	79
バハレーン国における文化遺産保護状況と今後の国際協力の可能性	原田 恵・後藤 健 西藤 清秀・安倍 雅史	83
オマーン・内陸地区ニズワにおける都市景観の再構築	宇佐美 智之・津村 宏臣	89